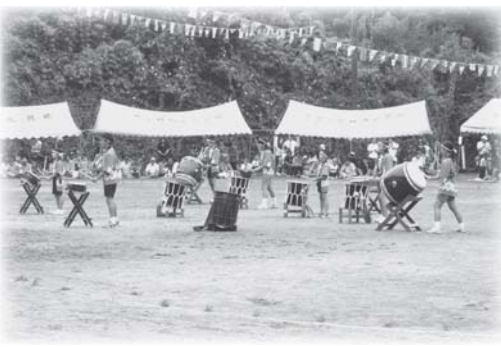


盛大に賑わった！お別れ運動会！



in 立小野小学校

来年度から野方小学校に統合され、134年の歴史に幕を閉じることになっている立小野小学校で9月14日(日)、公民分館と合同の最後の運動会が開催されました。たくさん地域住民、校区外や県外に住んでいる卒業生にも参加してもらえよう農繁期や他校の運動会を避けて、例年より早く実施したお別れ運動会は、あいにくの雨模様でしたが、入場行進が始まる頃には地域の高齢者に交じり、子どもと弁当を両手にした卒業生が、遠くは東京・愛知・大阪などから、次から次へと現れ、地域住民も含む約300人が参加し、またたく間にテントからはみ出すほどに賑わいました。



プログラムが始まると野方小学校サッカースポーツ少年団の子ども達との短距離走や和太鼓の演奏、全校生徒7人による競技や演技に惜しみない拍手が続いていました。今年は卒業生のために『大玉転がし』と『農産物リレー』の2種目も追加され、珍プレーが続出して観客席を楽しませていました。見学されていた高齢者は「こんなに賑わった運動会は初めてだった。学校がなくなるのは寂しいけど、とても楽しかった。」と話されていました。

また、米澤敬昭校長は「参加してくださった卒業生のパワーが、児童や地域と一体となった運動会だった。全校児童で作った『ありがとう あふれる思い出 地域のきずな』というスローガンを達成できた。」と感謝されていました。

